

萩ヶ丘小学校 学校だより

No.4
7月1日

木の里に輝いて

学校教育目標 ①はつらつとがんばる子 ②疑問をもって学習する子
③心身ともに健康で、ねばり強い子

校長 羽太 高裕

「元気いっぱい活動し 笑顔あふれる学校」を目指して
～ 子供たちのアンケート結果より～



4・5年生が、小川げんきプラザへ一泊二日の宿泊学習へ行ってきました。昨年は、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、多くの行事が中止となりました。しかし、今年度は町探検やどんぐり山での体験活動等、地域の皆様のご協力により、感染対策を講じながら行えています。子供たちには、自然体験活動等を通して豊かな人間性を育ててほしいと思います。感染状況を見ながら、萩小の特色でもある体験活動を徐々に行っていきたいと考えています。

さて、子供たちに「本校について」のアンケートを実施しましたので紹介いたします。

- 萩ヶ丘小学校の「いいところ」は、どんなところですか。
 - 自然がいっぱいある (33%) ・木の校舎がいい (22%) ・本がたくさんある (10%)
 - 笑顔であいさつができる (8%) ・みんなが優しい (8%)
- 萩ヶ丘小学校の「あまりよくないところ」は、どんなところですか。
 - ない (31%) ・あいさつしない人がいる (4%) ・教室や廊下を走る人がいる (4%)
 - 人の悪口を言う人がいる (4%) ・ふざけてしまう人がいる (4%)
- みんなで、どんな学校にしていきたいですか。
 - あいさつのできる学校 (38%) ・明るく元気な学校 (13%) ・優しい学校 (13%)
- そのような学校にするために、自分はどんな努力をしますか。
 - 人よりも早く、元気なあいさつをする (44%) ・みんなに優しく接する (13%)
 - 助け合い、協力し合う (4%) ・仲良くする (4%) ・掃除を頑張る (4%)

以上のアンケート結果から・・・

- 子供たちにとって自然豊かで木質化された校舎で学べることをうれしく思っている。
- よくないところは「ない」と答えている子供たちは30%を超え、今の学校生活に満足している児童が多い。
- 「あいさつのできる学校」にしたいと答えた児童は約40%で、多くの児童が「あいさつ」の大切さを感じている。

恵まれた環境の中で、子供たちの思いや願いを大切しながら「元気いっぱい活動し、笑顔あふれる学校」を目指して教育活動を進めていきます。

＜ 2年生 町探検 ＞

6月10日(木)に、2年生が町探検へ出かけました。都幾川郵便局、建具会館、里味へ行き、見学をしたり話を聞いたりして過ごしました。お忙しいところ、ご協力をありがとうございました。



＜ 5年生 田植え体験 ＞

6月10日(木)に、昨年に引き続き小池様にお世話になり、5年生が田植を体験しました。

暑い中でしたが、一人一人が苗を大切に植えることができました。

小池様、ありがとうございました。



＜ 4・5年生 宿泊学習 ＞

6月15日から一泊二日で、4・5年生15名が小川げんきプラザへ宿泊学習に行きました。子供たちは、集団生活・活動を通して、友達とのふれあいを深め、楽しい思い出ができたことと思います。

保護者の皆様には、行き帰りの送迎、キャンプファイヤーの参観等、ご協力ありがとうございました。



＜ 1・2年生 どんぐり山体験学習 ＞

6月23日(水)に、1・2年生でどんぐり山へ行ってきました。

マイツリーを決めたり、木の役割についての話を聞いたりしてきました。

どんぐり山の皆様のお陰で貴重な木育学習を行うことができました。どんぐり山の皆様、ありがとうございました。



＜比企地区硬筆展覧会の結果＞

6月15日に審査が行われ、以下のような結果となりました。入選おめでとうございます。
〈特選〉神谷由肯・町田千和・小倉望〈優良〉吉田さつき・川上芙空音・関口玲羅・野中慎人